

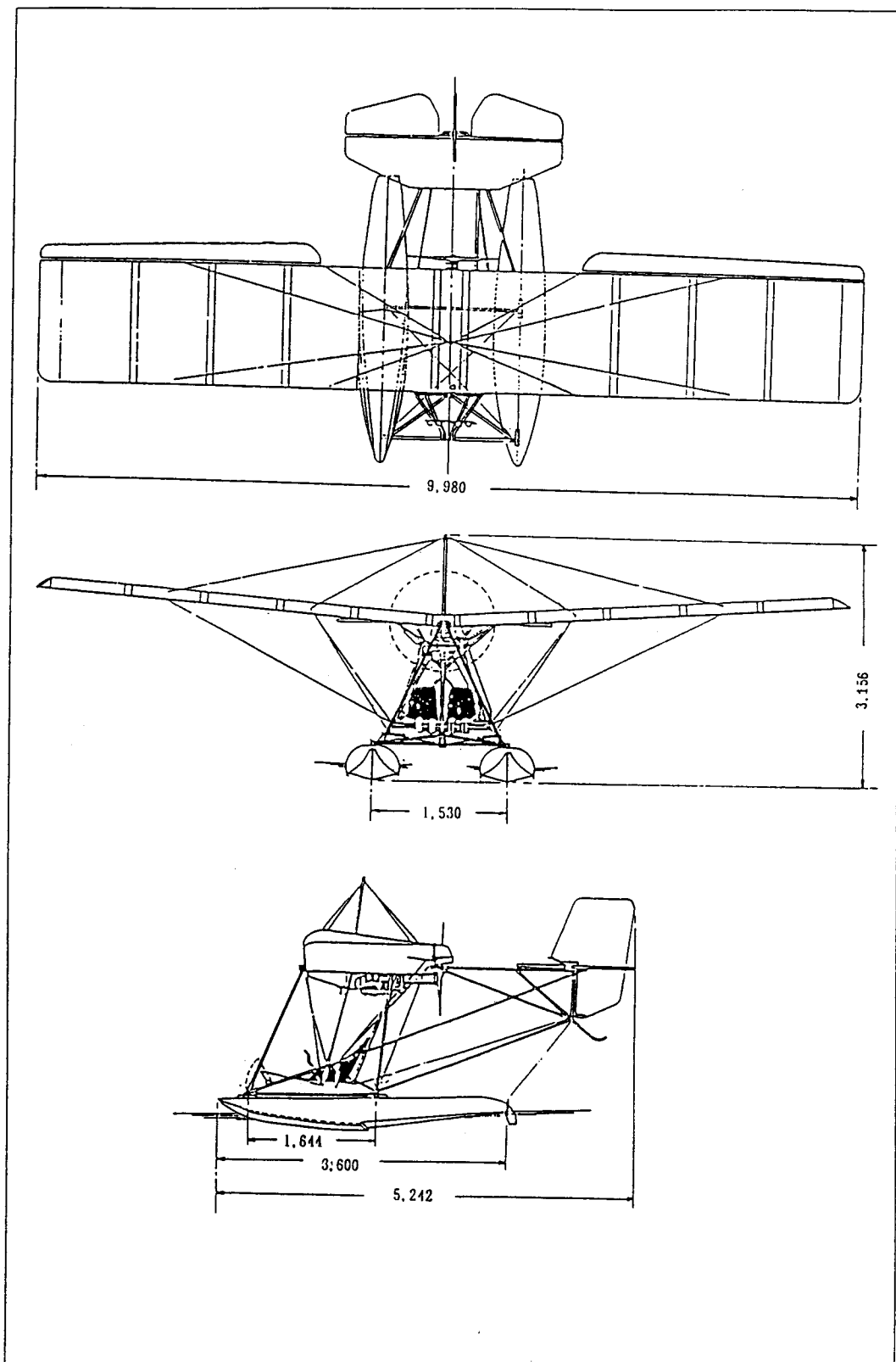
型式番号	JA90-RD-010
発行年月日	1990年 3月 31日

クイックシルバー式 MXLⅡ-R503LS型



超軽量動力機型式仕様書

型式名	クイックシルバー式 MXL II-R503LS型				
種類	舵面操縦型(3舵式)複座 水陸両用型	型式番号	JA90-RD-010		
製造者名	NKK(日本鋼管株式会社) / (QUICKSILVER ENTERPRISU INS.)				
製造者住所	神奈川県横浜市鶴見区末広町2丁目1番地 (QUICKSILVER/P.O BOX.1572 TEMEQUILA, CA.92390 U.S.A)				
仕 様					
寸 度	全幅	9.980m	面 績	主翼面積	16.68㎡
	全長	5.242m		水平尾翼面積	2.45㎡
	全高	3.156m		垂直尾翼面積	1.02㎡
	車輪間距離	1,644m			
	車輪幅	1,530m			
重 量	最大重量	366.200kg	重 心	最大重量重心位置	670cm
	自重(実測値)	198.600kg		自重重心位置	1,002cm
	フロート又はその重量	41.060kg	重心位置の基準線は主翼の前縁とする。		
	非常用パラシュートの重量	-kg			
	非常用フロートの重量	-kg			
	最大搭載量	167.600kg	飛行性能(最大重量 標準大気圧に置ける値)		
	最大パイロット数	2名	失速速度 Vs	48.5km/h	
	最大パイロット重量	154.000kg	離陸滑走距離	63m	
	最小パイロット数	1名	着陸滑走距離	36m	
	最小パイロット重量	77.000kg	最大上昇率	1.6m/sec	
	最大燃料重量	19ℓ 13.600kg	滑空比	6.2:1	
	最大滑油重量	-ℓ -kg	設計運動速度 Va	97.7km/h	
TCL-1188-89 付録4に規定する翼面荷重					10.2 kg/㎡
発動機の型式及び基数		ロータックス 503		1基	
発動機の減速の方法及びスタート方式		ベルト減速方式, リコイルスターター方式			
プロペラの型式及び基数		直径×ピッチ(66"×40")		1基	
搭載機器(機体に固定されている搭載機器)					
内 容	大気速度を計測できる機器の型式及び数		CPS式 ビトー静圧式速度計		
	高度を計測できる機器の型式及び数		CPS式 気圧高度計		
	エンジン回転計		CPS式 エンジン回転計		
	昇降計		CPS式 気圧昇降計		
	シリンダーヘッド温度計		CPS式 シリンダー温度計		
設計荷重倍数					
備 考 ・本型式機はNKK式ハイ・クリッパー型フロートを装備、 ・本型式機は、フロートを取り外して陸上機として使用する場合は仕様はクイックシルバー式 MXL II-R503L型とする。					



三面图



正面写真



操縦席写真

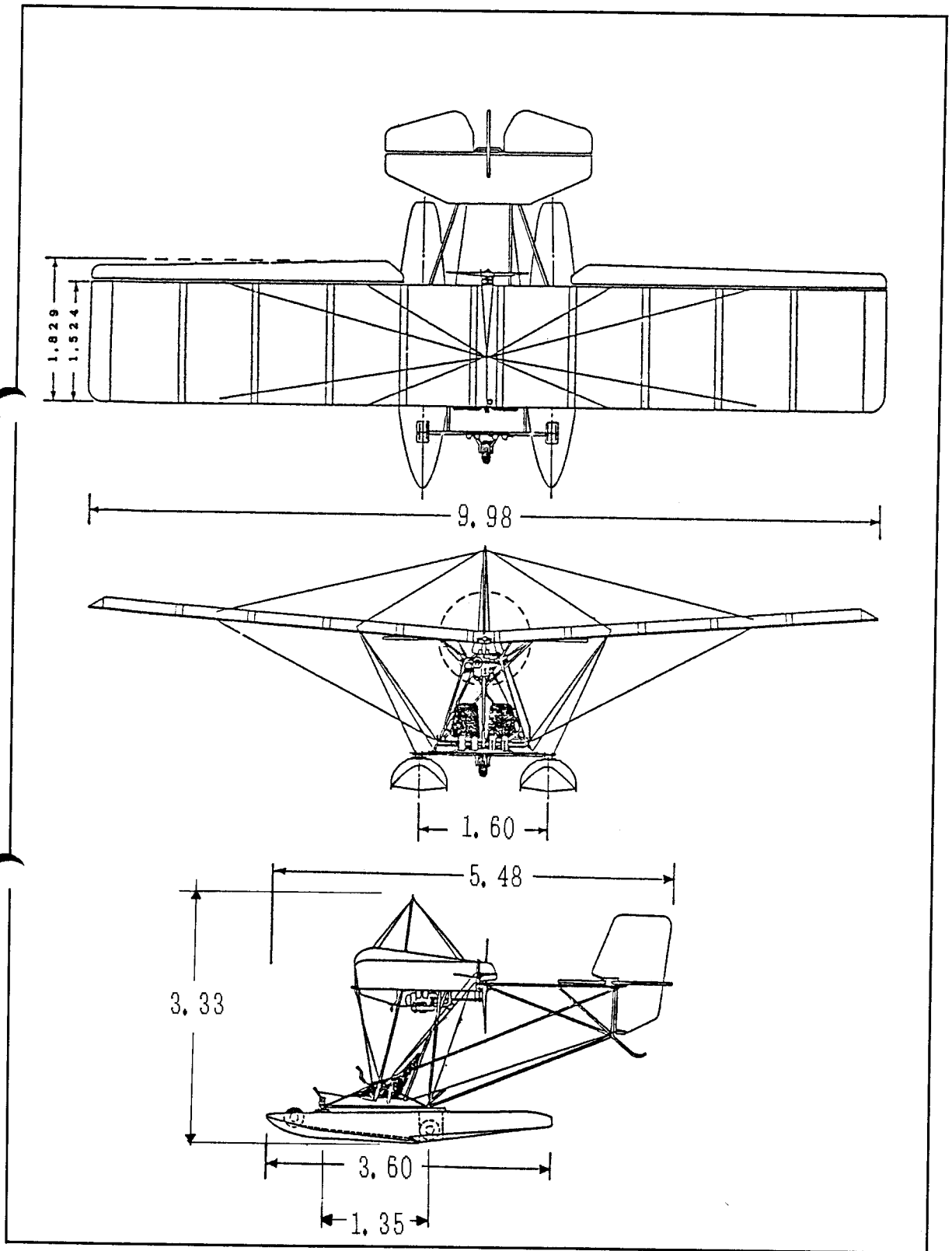
型式番号	JA90-RD-010
発行年月日	1992年 6月 1日

クイックシルバー式 MXLⅡ -R503LS型 [付録1]



超軽量動力機型式仕様書

型式名	クイックシルバー式 MXL II -R503LS型				
種類	舵面操縦型 3舵式 複座 水上型	型式番号	JA90-RD-010		
製造者名	QUICKSILVER ENTERPRISES, INC.				
製造者住所	QUICKSILVER/P. O. BOX. 1572 TEMECULA, CA. 92390 U. S. A.				
仕 様					
寸 度	全幅	9.98m	面 積	主翼面積	16.68m <sup>2</sup>
	全長	5.48m		水平尾翼面積	2.45m <sup>2</sup>
	全高	3.33m		垂直尾翼面積	1.02m <sup>2</sup>
	フロート取付部距離(前後方向)	1.35m			
	フロート間隔	1.60m			
重 量	最大重量	366.2kg	重 心	最大重量重心位置	33.8cm
	自重(実測値)	206.4kg		自重重心位置	90.0cm
	フロート又はその重量	51.4kg		基準線; 主翼の前端	
	非常用パラシュートの重量	- kg			
	非常用フロートの重量	- kg			
	最大搭載量	159.8kg	飛行性能(最大重量・標準大気圧における値)		
	最大パイロット数	2名	失速速度 V <sub>s</sub>	48.5km/h	
	最大パイロット重量	146.2kg	離陸滑走距離	63m	
	最小パイロット数	1名	着陸滑走距離	36m	
	最小パイロット重量	55.0kg	最大上昇率	1.6m/s	
	最大燃料重量 19ℓ	14.0kg	滑空比	6.2 : 1	
	最大滑油重量 -ℓ	- kg	設計運動速度 V <sub>A</sub>	97.7km/h	
TCL-118 C-91付録4に規定する翼面荷重					10.3 kg/m <sup>2</sup>
発動機の型式及び基数		ロータックス	503	1基	
発動機の減速の方法及びスタート方式		ベルト減速方式 リコイルスタート方式			
プロペラの型式及び基数		直径×ピッチ(66"×40") 1基			
搭載機器(機体に固定されている搭載機器)					
内 容	対気速度を計測できる機器の型式及び基数		HALL式 ウィンドメーター ×1		
	高度を計測できる機器の型式及び基数		CPS3"/10~10,000ft/BARO ×1		
	その他		エンジン回転計 3T ULTRAMETER ×1		
			シリンダーヘッド温度計 3T ULTRAMETER ×1		
備考					
○ 上記の仕様はNKK式ハイクリッパーⅢ型フロートを装備した状態を示す。					
○ 上記のフロートに付随する車輪は離着陸の用途には使用できない。この車輪は離水前又は着水後における移動の際に使用する。					



三面图



正面写真



操縦席写真